## 研究成果の刊行に関する一覧表

## 書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
なし							

## 誌上発表

発表者氏名	論文タイトル名	発表雜誌名	巻号	ページ	出版年
尾花裕孝:	汎用マトリックス添加標準溶液				
福井直樹、高取聡、山	を活用した野菜類および果実類				
口聡子、北川陽子、吉	中の残留農薬一斉分析法の妥当	食品衛生学維誌	56	178-184	2015
光真人、小阪田正和、	性評価				
梶村計志、尾花裕孝、					
梶村計志:					
Kazuhiko Akutsu,					
Masato Yoshimitsu,	Evaluation of the matrix-like				
Yoko Kitagawa,	effect in multiresidue				
Satoshi Takatori,	pesticide analysis by gas				
Naoki Fukui, Masakazu	chromatography with tandem	J. Sep. Sci.	40	1293-1300	2017
Osakada, Satoko	mass spectrometry				
Yamaguchi, <u>Keiji</u>	mass spectrometry				
<u>Kajimura</u> , Hirotaka					
Obana, Takaho					
Watanabe					
鎗田孝:	Proficiency testing for	Talanta	132	269-277	2015
<u>Takashi</u> <u>Yarita</u> ,	determination of pesticide				
Takamitsu Otake,	residues in soybean:				
Yoshie Aoyagi,	Comparison of assigned values				
Takayoshi Kuroiwa,	from participants' results				
Masahiko Numata,	and isotope-dilution mass				
Akiko Takatsu	spectrometric determination.				
<u>Takashi</u> <u>Yarita</u> ,	Evaluation of the impact of				
Yoshie Aoyagi,	matrix effect on				
Takamitsu Otake	quantification of pesticides				
	in foods by gas	J. Chromatogr. A	1396	109-116	2015
	chromatography-mass				
	spectrometry using isotope-				
	labeled internal standard				

Takamitsu Otake,	Proficiency Testing for				
<u>Takashi Yarita</u> ,	Quantification of Pesticide				
Tomoko Sakamoto,	Residues in Treated Brown Rice				
Masahiko Numata,	Samples: Comparison of	J. AOAC Int	99	821-829	2016
Akiko Takatsu	Performance of Japanese	J. AOAC IIII	99	021-029	2010
	Official Multiresidue,				
	Modified QuEChERS, and				
	QuEChERS Methods				
<u>Takashi Yarita</u> ,	Difference between Consensus				
Takamitsu Otake,	Value of Participants'				
Yoshie Aoyagi,	Results and Isotope-Dilution				
Masahiko Numata,	Mass Spectrometric Results in	Anal. Sci.	32	557-563	2016
Akiko Takatsu	Proficiency Testing for				
	Pesticide Residues in Husked		1		
	Wheat				
渡辺卓穂:	食品分析の信頼性を確保するた	計測標準と計量管	63(4)	6-11	2014
渡辺卓穂	めの外部精度管理について(計測	理			
	標準フォーラム講演会)				

## 学会発表

発表者氏名	タイトル名	発表学会名	出版年
尾花裕孝: 高取聡、北川陽子、福井直樹、山口聡子、吉光真人。 小阪田正和、梶村計志、尾花裕孝。 山口聡子、高取聡、福井直樹、北川陽子、吉光真人。 小阪田正和、梶村計志、尾花裕孝。	残留農薬分析におけるマトリック ス効果補正法の比較 妥当性評価ガイドラインを踏まえ た残留農薬検査における大阪府の 取り組み	第51回全国衛生化学技術協議会年会(大分) 第51回全国衛生化学技術協議会年会(大分)	2014 2014
北川陽子、吉光真人、高取 聡、福井直樹、小阪田正和、山口聡子、起橋雅浩、梶村 計志、尾花裕孝、	GC-MS(/MS)測定におけるマトリックス効果補正用添加物質の検討1	第 109 回日本食品衛生学会学休講演会(東京)	2015
吉光真人、北川陽子、高取 聡、福井直樹、小阪田正和、 山口聡子、起橋雅浩、梶村 計志、 <u>尾花裕孝</u> 、伴埜行則、 中島涼、角谷直哉、山下浩	GC-MS(/MS)測定におけるマトリックス効果補正用添加物質の検討 2 近畿地衛研 6 機関における共同研究結果		2015

一、神藤正則、高良浩司		,	
阿久津和彦、吉光真人、北	GC-MS/MS 測定における農薬群由来		
   川陽子、福井直樹、山口聡	   のマトリックス効果の検証 溶媒	第 110 回日本食品衛生学会学術講	
子、高取聡、梶村計志、尾	標準溶液中の農薬数の違いによる	演会(京都)	2015
花裕孝	ピーク応答の変化		
吉光真人、阿久津和彦、北	高濃度農薬検出試験液の測定時に		
川陽子、福井直樹、山口聡	問題となりうる現象について	第 110 回日本食品衛生学会学術講	2245
子、高取聡、梶村計志、尾	GC-MS/MS 測定における農薬群由来	演会(京都)	2015
花裕孝、	のマトリックス効果の顕在化		
山口聡子、高取聡、吉光真			
人、阿久津和彦、北川陽子、	残留農薬分析における野菜果実ジ	第52回全国衛生化学技術協議会年	0045
福井直樹、小阪田正和、梶	ュースのマトリックス効果の比較	会(静岡)	2015
村計志、尾花裕孝、			
梶村計志:			
阿久津和彦,吉光真人,			
北川陽子,高取聡,福井			
直樹,小阪田正和,山口			
聡子,並河幹夫,伴創一	GC-MS(/MS)測定における農薬由来		
郎,大久保祥嗣,中島涼,	マトリックス効果の検討 1 近畿	第 111 回日本食品衛生学会学術講	2016
丸山量子,角谷直哉,宮	地衛研 6 機関における共同研究結	演会(東京)	2016
本伊織,山下浩一,西山隆	果		
之,神藤正則,山本直美,			
髙井靖智,樋下勝彦, <u>梶村</u>			
<u>計志</u> ,尾花裕孝,渡辺卓			
穂			
吉光真人,阿久津和彦,			
北川陽子, 高取聡, 福井			
直樹,小阪田正和,山口			
聡子,並河幹夫,伴創一	   GC-MS(/MS)測定における農薬由来		
郎,大久保祥嗣,中島涼,	マトリックス効果の検討2 近畿	第 111 回日本食品衛生学会学術講	
丸山量子,角谷直哉,宮	地律研 6 機関における共同研究結	演会(東京)	2016
本伊織,山下浩一,西山		(宋·宋)	
隆之,神藤正則,山本直	/K		
美,髙井靖智,樋下勝彦,			
<u>梶村計志</u> ,尾花裕孝,渡			
辺卓穂			
阿久津和彦,吉光真人,	GC-MS/MS 測定における農薬由来マ	第53回全国衛生化学技術協議会年	2016
北川陽子,高取聡,福井	トリックス効果の検討 アナライ	会(青森)	2010

直樹,小阪田正和,山口 聡子, <u>梶村計志</u> ,尾花裕 孝	トプロテクタント添加法の有効性		
吉光真人,阿久津和彦, 北川陽子,高取聡,福井 直樹,小阪田正和,山口 聡子, <u>梶村計志</u> ,尾花裕 孝	GC-MS/MS 測定における農薬由来マトリックス効果の検討 食品マトリックス存在下における挙動と制御	第53回全国衛生化学技術協議会年会(青森)	2016
斉藤貢一 <u>Koichi Saito</u> , Junki Ishii, Misaki Naniwa, Saya Nobumoto, Rie Ito	Trace Analysis of Aflatoxins in Spices by HPLC Coupled with Solid-Phase Dispersive Extraction Followed by	, .	2016
Caya nasanata, wa ma	Fluorescence Derivatization for Method Validation	initiation seriegy (Targe)	
銀田孝: <u>鎗田孝</u> 、大竹貴光、青柳嘉 枝、高坂典子、鈴木達也、	同位体希釈質量分析法による食品衛生学部精度管理調査試料(残留	2014年度 AOAC International 日本 セッション年次大会(東京)	2014
渡辺卓穂 <u>鎗田孝</u> 、大竹貴光、青柳嘉 枝	農薬分析用)の分析 安定同位体標識内部標準を用いた 残留農薬分析におけるマトリック ス効果の影響	第37回農薬残留分析研究会(仙台)	2014
大竹貴光、 <u>鎗田孝</u> 、青柳嘉 枝、沼田雅彦、高津章子	農薬残留玄米試料を用いた技能試験結果の概要	第37回農薬残留分析研究会(仙台)	2014
<u>鎗田孝</u> 、大竹貴光、青柳嘉 枝、沼田雅彦、高津章子	玄麦残留農薬分析に関する技能試験における2種類の付与値の比較	2015 年度 AOAC International 日本 セッション年次大会(東京)	2015
<u>鎗田孝</u> 、大竹貴光	放射性セシウム新基準に伴う食品 等の検査の実際と課題	工業技術会講習会	2012
渡辺卓穂: 梅津麻実、米澤夏岐、鈴木 達也、 <u>渡辺卓穂</u>	特定原材料の外部精度管理用調査 試料の作製検討 落花生 ELISA キットの測定に影響を及ぼす原材 料についての検討	第 108 回日本食品衛生学会学術講演会(金沢)	2014
安達玲子、酒井信夫、有馬優美、山本智之、佐久間恵、最上(西巻)知子	新規抽出液を用いて調製した特定 原材料定量検査法標準品に関する 検討	第 108 回日本食品衛生学会学術講演会(金沢)	2014
Reiko Adachi, Shinobu Sakai, Tomoko Nishimaki-Mogami	Food allergen labeling regulation in Japan and recent topics.	8th Workshop on Food Allergens Methodologies	2014

山崎朋美、佐藤夏岐、平川			
由紀、岩佐精二、渡辺卓穂、	カビ毒アフラトキシンに対する	第 110 回日本食品衛生学会学術講	2015
三宅司郎	ELISA の構築とその反応特性	演会(京都)	2015